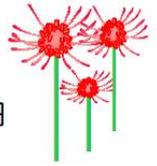


阿久比町立英比小学校

学校だより



令和6年度
No.3
9月13日



2学期のスタートにあたり

長かった夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。9月2日（月）には、子どもたちが元気な姿で登校し、無事に始業式を迎えることができました。2学期は校外学習や運動会など、学習面や行事面でたくさんの活動や行事が予定されています。今学期も子どもたちが安全安心に充実した学校生活が過ごせるように、職員一同、全力で支援して参ります。

始業式では校長から全校の子どもたちに2学期の目標やがんばりたいことを校長ポストで伝えてほしいと依頼しました。掲げる目標も1年や1学期の目標の反省や振り返りを受けて、特にこの2学期で取り組みたいこと、がんばりたいことを挙げるように伝えました。よりよく生きるための「自立と共生」の達成に向けて、子どもたち一人一人に自己評価や自己改善する力を身に付けさせ、自分の夢を自分自身で創り上げる力を養わせたいと思います。

保護者・地域の皆様には、夏休み中の子どもたちの生活を温かく見守っていただきありがとうございました。2学期も1学期同様に、本校の教育活動に温かいご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

<2学期の子どもたちの目標・がんばりたいこと（一部抜粋）>

- ・6年生として1学期より、中学校での学習を意識し、あと半年で小学校生活が終わることを考え、高校入試など目標をもってしっかり勉強をする。
- ・最後の運動会を頑張りたい。いつも白が勝っていないので最後に勝ちたい。
- ・級友に見てもらえる学級新聞作りを1学期頑張ったが、あまり男女共に見ていないので、もっと工夫してみんなに見てもらえるようにしたい。

夏休みの思い出 (みどりの少年団、野外教育活動事前指導、少年消防クラブ 詳細は裏面へ)



ごみ処理ポスター掲示

4年4組の子どもたちが社会科の学習で作成したごみ処理に関するポスターが役場庁舎1階正面玄関横の展示スペースに飾られています。

子どもたちの学びが実社会とつながり、いつか大人になったとき、ごみ処理やさまざまな社会問題に主体的に取り組む姿勢を養ってもらえたらと思います。



5年生 野外教育活動

8月8、9日に5年生が、岡崎市にある愛知県野外教育センターで野外教育活動（キャンプ）を行いました。スローガン「友情！協力！笑顔！ つくろう 心に残る キャンプの思い出」の下、実行委員が中心となり、式典やレクリエーション、キャンプファイヤー、光の舞等の活動を支えていました。学年全体で「協力し合うこと」「助け合うこと」「思いっきり楽しむこと」が体現でき、たくさんの友情と思い出を育むことができました。



【入所式】



【宿泊棟にて】



【校旗掲揚】



【カレー作り】



【会食】



【キャンプファイヤー】



【光(ライト)の舞】



【コースター作り】

みどりの少年団の活躍

栽培委員会の代表が阿久比町みどりの少年団として「愛知県みどりの学習教室」に参加しました。この活動は、緑とのふれあいを通じて、「緑と親しみ、緑を守り育てる心を養うこと」「活動を通じて、緑化への正しい知識を身につけ、豊かな人間に育つこと」を目的としています。みどりの学習教室では、SDGsに関わる企業の講演を聞いたり、紙漉きに挑戦したりしました。今回の学びが委員会活動に還元され、活用していけるよう期待します。



少年消防クラブ

代表児童が半田消防署阿久比支署で消防体験学習をしました。これは、児童の防火・防災意識の向上を図るための取組で、地震体験車やはしご車の試乗やホースによる消火口訓練を体験しました。

人命を守るための行動を学ぶとともに、隊員の気概を直に知る機会となりました。隊員の皆さん、ご指導ありがとうございました。

